



ちがさき

CHIGASAKI

ホームページアドレス

<http://www.shakyo-chigasaki.or.jp/>

第114号

令和6年(2024年)11月1日発行
社会福祉法人
茅ヶ崎市社会福祉協議会
茅ヶ崎市新栄町13-44
さがみ農協ビル2階

電話:0467(85)9650

FAX:0467(85)9651

Eメール
eboshi@shakyo-chigasaki.or.jp

- 茅ヶ崎市社会福祉協議会(以下:市社協)は、「すべての人が住みなれた地域で安心して暮らすことのできるまちづくり」を進めている民間の福祉団体です。皆さまからの寄附金、賛助会費、共同募金に支えられています。
- 「社協ちがさき」は、点字版、録音版も発行しています。ご希望の方は、市社協までお問合せください。

第45回

茅ヶ崎市

社会福祉大会

令和
6年

11月23日

土・祝

13:30~16:00

(開演時間13:00より)

会場 茅ヶ崎市民文化会館 小ホール

手話通訳



要約筆記あり



第1部 式典 地域福祉に貢献された方への表彰



第2部 講演 地域づくりと防災

～地域・福祉・防災をともに考える～

講師/
園崎 秀治氏



PROFILE

1994年 早稲田大学教育学部を卒業し、社会福祉法人全国社会福祉協議会へ入職。2005年からボランティアセンターの災害担当として、災害発生時に現地入りして全国段階での支援の要否確認に入る役割を担ってきた。その間、災害ボランティア活動の情報発信を行うホームページを立ち上げ、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議(支援P)による災害ボランティアセンター運営支援する支援者派遣調整を担うなど積極的に活動を行った。2021年、より柔軟・積極的に全国各地の防災・減災活動支援、被災地支援に貢献すべく退職。独立し、「オフィス園崎」を立ち上げ現在に至る。

主催：社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会

後援：茅ヶ崎市／社会福祉法人神奈川県共同募金会茅ヶ崎市支会



第44回

ボランティアまつり～福祉バザー～



令和
6年

11月23日

土・祝

10:00~13:00

「ボランティアまつり～福祉バザー～」は、「たんぼぼの綿毛のようにもっとボランティア」をテーマに、広く市民へボランティア活動への理解を深めるために行っているものです。

会場 茅ヶ崎市民文化会館 展示室A・B・C／練習室1・2・3・4

- 衣料品、日用雑貨、手作り品、花植木等の販売(展示室)
- マッサージ(練習室2)
- 点字体験(展示室)
- 手話体験(展示室控室)
- ボランティア相談(展示室)
- 喫茶室(練習室3・4)
- 車椅子体験(展示室)

共催：茅ヶ崎ボランティア連絡会／社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会 後援：茅ヶ崎市

アトラクションプログラム

- 紙芝居(10:30~)
- マジック(11:00~)
- 手話ダンス(11:45~)

訪問理美容サービス 株式会社アシスト湘南

弊社は訪問理美容専門の会社です。理美容室に行く事が困難な方に対してご自宅にお伺いいたします。いつでもきれいでいたい気持ちを大切に…理美容を通してお客様一人一人が明るく元気になれるお手伝いが出来たらと思っています。

スタイリストが
自宅に向います。



カット
5,500円
(出張費無料)

保険 万が一の事故にも安心の保障。
万が一の事故が生じた場合にも保険に加入しておりますので安心してご利用いただけます。
(損害保険ジャパン株式会社 賠償責任保険)

その他メニューについてはお問い合わせください。

TEL 0467-39-6070

FAX 0467-39-6071

*駐車場がない場合の有料駐車代金はご負担いただきます。



訪問理美容サービス
株式会社アシスト湘南

〒253-0021 神奈川県茅ヶ崎市浜竹1-2-1 ドエリンクS 1階
東京オフィス
〒105-0004 東京都港区新橋5-29-4 パニモパレス1階
URL:<https://www.assist-shonan.com>



公益社団法人茅ヶ崎市シルバー人材センター

家庭のお仕事

お仕事承ります

企業のお仕事

草むしり、植木の剪定、部屋の掃除、
網戸や襖、障子の張り替え など

オフィスの清掃、構内美化、スタッフ
補助、業務サポート、企業の補完的
な仕事 など

会員募集

市内在住の健康で働く意欲のある60歳以上の方

詳しくは、お問合せいただくか当センターホームページをご覧ください。

TEL 0467(85)7425

茅ヶ崎市シルバー人材センター

検索

赤い羽根共同募金 展開中です 皆さまのご協力よろしくお願いいたします

共同募金の三大疑問(?)にお答えします！

Q 募金なのにどうして目標額があるの？

A 共同募金は、民間が行う寄付金募集として、毎年、厚生労働大臣の告示により実施する“たすけあい”の運動です。昭和22年、戦後復興の一助となることを目的として始まった共同募金は、現在では皆さまがお住まいの地域の中でさまざまな福祉活動に役立てられています。皆さまの善意を適正に取り扱うために、寄付金の募集や配分方法などが「社会福祉法」で定められており、活動資金をあらかじめ把握して、計画的に募金を行わなければならないことになっています。募金は任意ですが、地域福祉を資金面で支えていくためにご協力をお願いします。

Q 集めた募金はどこで使われるの？

A ★茅ヶ崎市で集めた赤い羽根共同募金の7割は、茅ヶ崎市内の福祉活動に使われます。

- 茅ヶ崎市社会福祉協議会を通じて、地区社会福祉協議会が行う地区の福祉活動へ
- 茅ヶ崎市内の民間社会福祉施設（障害者施設や児童養護施設など）・団体へ

★募金の3割は、神奈川県内の福祉活動、ポストコロナ社会での生活困窮者支援活動や国内大規模災害時の災害ボランティア活動などに使われます。

Q 募金はどこでできるの？

A 赤い羽根共同募金は、街頭募金や自治会に依頼している戸別募金のほか、事務局やインターネットでも受付しています。

- ▼事務局で募金する 窓口 受付時間：8時30分～17時15分(土日・祝日・年末年始を除く)
- ▼インターネットで募金する 赤い羽根共同募金のホームページから募金を受付しています

12月からは年末たすけあい募金も始まります

年末たすけあい募金は、民生委員にご協力をいただき、茅ヶ崎市内の経済的にお困りの方や在宅で介護されている方への慰問金や、地域活動支援センターの活動費として配分いたします。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



任意後見制度って何だろう？

相続・遺言・後見監督人・後見信託等について知りたい…



一人暮らしや高齢者世帯で判断能力に自信がなくなった時に備えておきたい。

判断能力に疑問がある親族のために、成年後見制度を説明してほしい…

こんな悩みや不安をお持ちの方必見！

市社協あんしんセンターからのご案内

どちらも先着順ですので、気になる方は是非お申し込みください！

通年開催 弁護士による無料成年後見相談

日 時：偶数月 第1水曜日
令和6年 12月4日／令和7年2月5日

場 所：さがみ農協ビル2階 相談室

予 約：13：15～（40分間）5名(先着順)
＊相談日前月の1日～相談日前日まで予約を受付ています。
＊時間の指定はできません。
＊土日祝日年末年始(12月29日～1月3日)は、受付できません。

対 象：市内在住者・市内在住者を支援する事業所や相談所等



先着順 あんしんセンター市民向け講座 知っておきたい！備えておきたい！

相続手続き・遺言書の書き方

日 時：令和7年1月30日(木)
13：30～16：00

講 師：大野 美樹弁護士
(市社協法人後見アドバイザー)

対 象：茅ヶ崎市内在住・在勤・在学の方
やその親族、支援者等

内 容：相続手続きの具体的な内容、遺言書の書き方のポイント等の説明。
活用できる制度・社会資源等の情報提供。

人 数：50名(先着順)

会 場：さがみ農協ビル5階 A会議室
(茅ヶ崎市新栄町13-44)

申 込：12月2日(月)から



大野 美樹弁護士

【お問合せ・お申し込み】社会福祉法人 茅ヶ崎市社会福祉協議会
市社協あんしんセンター (TEL)0467-85-1066

送迎ボランティア募集！

市社協では、身体障がいのため外出が困難な車いす利用者を対象に、車いすごと乗れる福祉車両を使用して、通院等の送迎をボランティアさんの協力を得て行っています。

あなたも送迎ボランティアになって、地域の福祉を支えてみませんか？
(市社協は、道路運送法における福祉有償運送の登録事業者です)

◎活動日・時間

月～金曜日の8時30分～17時でご都合の良い時間(祝日、年末年始は除く)
活動を希望される方、ご興味がある方は、担当までご連絡ください。
※月1回の活動でも大歓迎！無理のない範囲で活動いただけます。
※実際の運行に同乗することも可能です。
※安心して運行していただけるよう、操作など含め、職員が全力でバックアップします！

お問合せ 月～金曜日8時30分～17時15分(祝日、年末年始は除く)
TEL 0467-85-9650 (ハンディキャップ担当まで)

活動するにあたり、以下の①～③のすべてに当てはまる方を対象とさせていただきます。

- ①普通自動車免許を保持し、運転経験5年以上の方
- ②過去2年以内に運転免許停止処分を受けていない方
- ③国土交通省認定講習(1日間)を受講していただける方

※普通自動車2種免許をお持ちの方は講習が免除となります。
※講習費用は市社協で負担します。
※定年は80歳となります。
※自家用車をお使いいただく「個人送迎ボランティア」も大募集です！



障害者週間街頭キャンペーン

国は、障害者が差別されることなく、あらゆる活動に参加することができる社会の実現を目的として、12月3日（国際障害者デー）から12月9日（障害者の日）までの1週間を「障害者週間」と定めています。

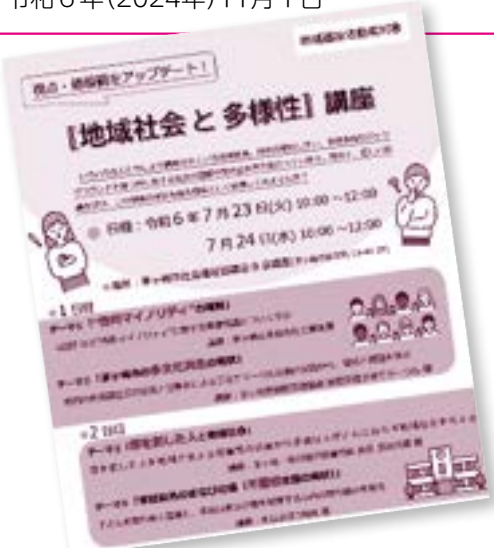
市社協では、障害者週間に下記の内容でキャンペーンを行います。是非、足を運んでください！

と き 令和6年12月5日(木)11時～12時(※配布終了次第終了)
と ころ 茅ヶ崎駅周辺
内 容 障害のある方が作成した啓発物品、啓発パンフレット等の配布

「地域社会と多様性」講座を開催

7月23・24日に標記講座を開催しました。
時代の変化に伴い、多種多様なバックグラウンドのある方に対する社会の理解や受け止め方も変わってきています。本講座は、他者を理解する視点を点検すること、また、個性を理解するための知識を更新することを目的に、主に地域福祉活動に取り組みたい30名近くの方に受講いただきました。

社会福祉協議会としても初めて触れるテーマが多く、受講者の皆さまと共にたくさんのお話を学ばせていただきました。お忙しい中ご協力いただきました講師の皆さま、どうもありがとうございました。



- テーマ① 「“性的マイノリティ”の理解」講師：茅ヶ崎市多様性社会推進課
- テーマ② 「茅ヶ崎市の多文化共生の現状」講師：茅ヶ崎市国際交流協会/国際交流子育てサークル 様
- テーマ③ 「罪を犯した人と地域社会」講師：茅ヶ崎・寒川地区保護司会 会長 長谷川渡 様
- テーマ④ 「学校以外のまなびの場(不登校支援の現状)」講師：まなぶばTREK 様

茅ヶ崎市社協ボランティアセンターの活動報告

ボランティア大学

今年度で36回目を迎えたボランティア大学！
昭和女子大学の興梠寛先生から「ボランティア活動とは」についての講義、各ボランティアグループの体験(車いす、アイマスク誘導、手話、点訳、録音、要約筆記など盛りだくさん!)を交えて、ボランティア活動の基礎から楽しく学びました。
(5月8日～6月19日)

ボランティアを始めたい。視野を広げたい。知り合いや仲間づくりをしたい。参加理由はさまざま。毎週1度会う仲間とはアイスブレイクやグループワークを通して、会話が弾み、どんどん仲良くなりました。

基礎知識を身に付け、自身の興味ある活動へ第一歩を踏み出している方、より学びを深めていく「ボランティア大学選択・学習会コース」(6月～10月)に進む方それぞれです。

グループ活動や個人活動、地区活動、ボランティアにも色々な活動があります。

自分に合った活動はどんなこと?ボランティアって何だろう?どんな活動があるのかな?ボランティアについて知りたいあなた、ボランティア大学でぜひお待ちしております!



ユースボランティア茅ヶ崎2024

「認定NPO法人 NPOサポートちがさき」との共催で『ユースボランティア茅ヶ崎2024』が開催(7月～9月)され、110名の方が参加されました。ボランティア活動に興味のある青少年(中高生・専門学校・短大・大学生 ※学生に限らず25歳まで)が夏休み期間に参加できるイベント。福祉、保育、環境、地域安全、国際、社会教育など各分野の団体の協力を得て、関心のある分野を選択しボランティア活動に参加するまでをサポートします。普段の生活では関わることのない人との交流や経験などを通して、新たに得た気づきや考え方を後日「シェアボランティア」で共有し合いました。大きく成長できる夏になったのではないのでしょうか!
※4面「ホッ」と心愛に関連記事があります。



夏休みおやこ手話教室

7月29日～8月2日の連日5日間、茅ヶ崎市聴覚障害者協会と手話サークル・茅の会の皆様にご協力いただき、夏休みおやこ手話教室を開催しました。教室には28名の親子が参加!挨拶、指文字での自己紹介から、感情を表す手話など盛りだくさんの内容でした。声を使わずに相手に伝えるには表情がとっても重要!伝言ゲームやお買い物ゲームでは、表情豊かに身体全身を使って表現しました。
子どもたちだけでなく、大人も一緒になって手や体を動かしました。
初めは見慣れない部屋、見慣れない人たちにドキドキしている様子でしたが、一緒に参加する者同士あつという間に打ち解け、活発に発言されていたのが印象的です。

「普通のゲームでも手話をいれたら倍楽しくなった。」「来年はもっとたくさんのお話を学びたい」緊張したけれど、手話じゃなくても伝わってうれしかった。」などの感想がありました。



ホッととび愛

ここあ

このコーナーは、市内で福祉活動をされている方や

団体にスポットを当てたインタビューコーナーです

7月～9月に開催された「ユースボランティア
茅ヶ崎2024」に参加された方の中から丸田さん、
石附さんのお二人にお話を伺いました。

自己紹介をお願いします！

石附さん(大学2年生)・・・大学では社会学と環境学を専攻しています。初めて参加したのは中学1年生の時で、ユースボランティア茅ヶ崎(以下ユース)後も、月1、2回ちがさき市民活動サポートセンター(以下サポセン)のボランティアを続けてきました。最初は受験で有利になるかも？と親から勧められたのがきっかけです。

丸田さん(高校2年生)・・・部活や塾やアルバイトで忙しい毎日です。高校に入る時に他市から引越してきたのですが、小学生の時から社会福祉に関わる仕事がしたいと思っていたので、ユースを知ったことが良いタイミングになって、去年から参加しています。

どんな活動に参加しましたか？

石附さん・・・サポセン、海岸清掃、動物愛護の活動などです。

丸田さん・・・子育てサロンや高齢者や障害児・者の施設の活動に参加しました。人手が足りないところや飛んでいきたいと思つています。去年とは別々の所に行くことによって違う暮らし、施設によって1日の流れとか、生活リズムの違い、自分が働く上で何を意識したらいいのかなどが分かって良いと思えました。



石附さん
オリエンテーションの様子

活動に参加しての感想や、得たものなどを教えてください。

丸田さん・・・8月20日に行われた「シェアdeボランティア」(注・・・ボランティア体験の共有会の時に、ボランティア体験先である団体や施設側も学生を信頼して受入れているんだなということが分かりましたし、参加者が100名以上いたことも驚きでした。



丸田さん「シェアdeボランティア」の様子

福祉の仕事をこれから考えていく上で、人の生活を支えるということについてすごく大切な役割で、それを私達がやるのは重いこと、責任が大きいことかもしれないけど、それで人の助けになったり笑顔になったりということを体験させてもらって感じました。続けたいし、多くの人に広めたいと思えました。

石附さん・・・とても貴重な体験をしてきたと思つています。学校生活、私生活で出会えない人たちが団体に出会えますし、年齢層も幅広いんです。また、自分の行動力の変化ですね。部活の部長や外部の高校生の新聞の記者など、皆がやらないようなことにチャレンジしようという成長や、考え方の変化はユースを通して得たものかなと思います。自分もユースでそういうふうに変わると思つていなかったです。大学で環境学を勉強しているのも、サポセンのフリースペースに色んな方が集まって、茅ヶ崎を好きで環境を大事にしようと話し合いをしている声が聞こえてきたのがきっかけです。

これからやってみたいことなど、何かあれば教えてください。

石附さん・・・地域デザインや多文化共生プログラムも



サポセンの活動にも関わりがありますし、経済学なども学びながら、何かそういうことに携われたらいいなと思つています。

丸田さん・・・これからも定期的にボランティアに取り組んで、知るだけじゃなくて自分がどう行動するべきかなど、学生のうちから考えていきたいですし、福祉の学部に進学して資格を取りたいです。ボランティア体験先の施設の方から、やってあげるのではなくて、その人ができることを手伝うみたいな感覚で仕事をさせてもらっている話をしてもらったのですが、自発的にやりたい、自分でやる楽しさ、選ぶという視点をもらいました。

記事を読んでくれた人に一言お願いします。

丸田さん・・・学生からいきなり社会に出て生活が切り替わって仕事というのではなくて、前置き段階の練習という感じでボランティアを始めてみるのも良いと思います。想像していたものとまた違ったものが見られるかもしれないというのはあると思います。

石附さん・・・世の中ではボランティアは人手不足、若者が興味ないんじゃないかというイメージかも知れませんが、私達みたいに興味があつてやっている子は結構いるんだということは知ってほしいです。同世代に向けては、ボランティアは歳の上の人たちのものではなくて若者がやれるし、やっていいものだよつていうことです。新しい出会いや貴重な体験ができて、楽しいし面白いと思いますよ。

インタビューを終えて

お2人から、ボランティア活動が持つ魅力や可能性、またサポートをすることの素晴らしさや大切さを改めて教えていただいたように感じます。貴重なお話をありがとうございました。市社協のボランティアセンターも、これからも多くの皆様の活動をサポートできるように活動が続けていきますのでどうぞよろしくお願いたします！



丸田さん石附さんインタビューの様子

あたたかいご支援を
ありがとうございました

いただいた寄附金は、ボランティアグループ・当事者団体の活動支援等、本会の行う地域福祉事業の充実に活用させていただきます。どうもありがとうございました。

寄附者(芳名(敬称略))

受領期間・・・令和6年6月1日～令和6年10月8日

渡辺美津子

福祉サロン海岸

神奈川土建一般労働組合茅ヶ崎寒川支部

一般財団法人光之村

有限会社茅ヶ崎パンテック

イトーヨーカドー労働組合茅ヶ崎支部

小松澤美千代

カトリック茅ヶ崎教会バザー委員会

平和町公園愛護会

ほか匿名3名

寄附金は、市社協にて
随時受付をしております

窓口での受付

受付時間・・・8時30分～17時15分
(土日・祝日・年末年始を除く)

※窓口への来所が難しい方は、本会が受け取りに伺います。事前にお電話やFAX、メールにてご相談ください。受付時間は、窓口での受付と同様です。

口座へお振込み

振込先) 湘南信用金庫 茅ヶ崎営業部
(普) 4134906
社会福祉法人茅ヶ崎市民社会福祉協議会
会長 水島静夫

※お振込みを確認した後、本会より領収証及びお礼状をお送りいたしますので、必ず事前にお電話やFAX、メールにてお名前(ふりがな)、ご住所及びご連絡先、お名前公表の可否をご連絡ください。

※寄附者の方々は、本会広報紙でご紹介させていただきます(公表不可の場合は匿名とさせていただきます)。
※お手数ですが、振込手数料はご負担ください。

市社協(正規)職員 大募集！

「地域福祉に取り組む熱い人材来たれ！」



募集職種：一般事務(地域福祉)
募集人員：若干名
(令和7年4月1日採用)

※詳細は市社協ホームページをご覧ください。

